

クラブ協議会 事業計画の発表 N02

したいと思います。山下会長の方針に則り、退会防止、会員増強になるような卓話を考えております。

出席・SAA委員会 傅委員長

事業計画を作成した時点では、新型コロナウイルスがこのような状況になるとは思っていませんでした。現況ではリモート出席をすすめたいと思っています。

- ・例会出席はクラブ活動の原点であるため、出来るだけ例会出席を優先させ、欠席が止むを得ない場合は、メイクアップをして補完して頂く。できればリモートで出席して頂きたいと思います。
- ・例会中は常に和やかな雰囲気作りに気を配り、スムーズな進行に努めて参ります。
- ・IM、地区大会、国際大会等への出席を奨励するとなっておりますが、このようなご時世で、どうなるか心配ですが、まずは努力をしていきます。
- ・スマートな例会の進行になるよう務めて参りますが、このような状況ですので例会も状況に応じて対応したいと思います。

会員増強・退会防止委員会 岡田委員長

1. ロータリーの目的(奉仕の理想)を理解する。
2. 分区、地区での研修に参加し、その活動を確認する。
3. 1と2の理解の上でお茶の水RCの特色を会員の皆さんが相互に理解、確認し、魅力を共有する。
4. お茶の水RCの特色は、地域に密着した素晴らしいクラブだと思います。また、地域の重鎮の方々や若手がうまく連携でき、和やかな雰囲気での活動が進んでいると思います。その点もPRしたいと思います。例えば新人会員が神田祭りに参加したいが、なかなか町会に入れられないということであれば、地域で力がある方を介してお祭りに参加したり、地域の食に精通している会員もいらっしゃいますので、美食の会を開催したりして、地域の活動と併せて魅力を発信して勧誘したいと思います。そうすることによってお茶の水、神田、千代田区の魅力を伝えるクラブになっていくと思います。増強と言ってもロータリーは誰でも入れるわけではなく、きちんとした方が入るクラブと認識しておりました。ロータリークラブに相応しい人格、社会的な活動に奉仕できる方に入っただけのよう進めて参ります。

繰り返しになりますが、お茶の水RCの特色である世代間交流を核とした参加して楽しい親睦活動を発展させ、会員間の繋がりを深めることで会員の退会防止につなげていきたいと思っています。

プログラム委員会 土居委員長

今までの卓話は外部の方を探してきて卓話をお願いしていました。しかし、プログラムは、五大奉仕を具現化する内容で有るべきだと言われていました。現在は新型コロナウイルスの感染もあることから、基本はクラブ会員の卓話を主とし、地区委員の方に卓話をお願いすることも考えております。

また、国際ロータリーのメンバーであるという意識をもつことが大切です。そのために、ロータリー月間が設けておりますので、それに関連した卓話をお願い

社会奉仕委員会 松島委員長

1. 「月1回断食基金」で集まった募金で、千代田区障害者共助会のクリスマス会又は新年会に於いてプレゼント等の支援(継続支援)
2. 重い病気や障害のある子どもとその家族を支援しているNPO法人「親子はねやすめ」に月1回の寄付を募る(継続支援)
3. 「MLT こどもプロジェクト」を支援(継続支援)
MLT こどもプロジェクトは千代田区在住で親が公の支援を受けられない、不登校や精神的障害のある子供たちへ修学支援や、子ども食堂で精神的サポートをしている法人です(前年度より開始した事業ですが、5年間の継続を予定しています。継続については各年度で決定して支援を行う) 寄付金年額 15万円
4. 「千代田区ウォーキングクリーンプロジェクト」(継続活動)クラブでの奉仕と親睦を兼ねた有意義な活動ですが、今期は新型コロナウイルスの状況を確認しながら進めていきたいとおもいます
5. 毎月第一例会で「ロータリー希望の風奨学会」への寄付を募る(継続支援)
6. 新型コロナウイルスの発生により、前年度6月には千代田区医師会にフェースシールドを寄贈することができましたが、今期も千代田区や地域の方々の要望に耳を傾けながら、私達が出来る地域貢献をしていきたいと考えていきます。

職業奉仕委員会 相倉委員長

1. 会員相互の職業理解の深化
会員相互の職業に関する理解を深める為、各会員の事業紹介(事業内容、社風、企業理念等)資料の配布を行い、更に詳しい内容を聞きたいというリクエストが出た際には、その会員に卓話をして頂く。(プログラム委員会と連携)
ロータリーの友1月号に、職業奉仕はロータリーの根幹とありました。自分の日々の職業を全うし、そのスキルや経験を生かした奉仕ができたらと思っています。
また、他の委員会とコラボレーションすることにより、新しいこと、楽しいことができればと思います。

国際奉仕委員会 岩佐委員長

タイ国北部チェンライ県の貧しい家庭の子供たちへの教育的支援と、子供が売られない世界をつくる、認定NPO法人「かものはしプロジェクト」への支援を行います。